

北塩原村民憲章

わたしたちは、雄大な磐梯山と豊かな美しい自然、磐梯朝日国立公園を有する人情こまやかな北塩原村民です。

わたしたちは、この村をこよなく愛し、自ら学び、先人の残した文化遺産を受け継ぎ、創造し、魅力ある豊かで明るい活力ある村づくりをめざして、自覚と誇りをもって、この北塩原村民憲章を定めます。

1. 自ら学び、魅力ある村をつくりましょう。
2. 文化を育て、豊かな村をつくりましょう。
3. 心のふれあいを大切に、明るい村をつくりましょう。
4. 豊かな自然を愛し、美しい村をつくりましょう。
5. 健康で心身を鍛え、活力ある村をつくりましょう。

(昭和60年制定)

村のシンボル



村の花

「ミズバショウ」

早春、寒さにもめげず、雪溶けを待ちわびるかのように純白の花をつける。白い苞は寒さから守る包容力があり、雪国にふさわしい春つげ花。



村の木

「オオヤマザクラ」

紅色の花も、裏が青味を帯びた葉も大きい。暗紫色の枝も太く全体に大ぶり。赤褐色の深みのある紅葉も独特のものがある。



村の鳥

「シジュウカラ」

年中、留鳥として村民の身近に住む親しみやすい小鳥。小形ながらすばしこく、行動力がある。

(昭和56年制定)